令和7年度橋本市立あやの台小学校スクールプラン

学校教育目標: 進んで学び 思いやりのある たくましい子の育成

研究主題: 自ら学び続ける児童の育成

～「考える」「やってみる」の流れを大切にした授業づくり～

《目指す児童像》

- (1) 自分の考えを進んで表現できる子
- (2) 学んだことを積極的に活用できる子
- (3) 自他を尊重し、あたたかい言葉を使える子
- (4) 協力し、互いを高めあえる子
- (5) 進んで運動し、体力・気力が充実した子
- (6) 自分の役割を最後まで果たそうとする子
- (7) 失敗をおそれずチャレンジし、あきらめない子

全教職員で全児童の育成を進める

橋本市教育大綱
(理念)
人が学びあい、共に育むまちづくり
・豊かな心と健やかな体を育みます
・家庭教育・学校教育・社会教育の中で多様な学びを育みます
・地域・家庭・学校が連携した地域教育力を育みます

保護者・地域の願い
○安心・安全な学校・地域
○学習意欲・学力の向上
○学習規律の確立
○基本的生活習慣の定着
○体験的活動による成長も期待

前年度の学校評価
○学力の向上が課題
○さらに安心感のある学校へ
○態度教育の推進と・学習規律の定着を継続
○読書習慣の確立が課題
○学校運営協議会での協議の充実
○教育活動全体を通じての体験的な学びの工夫を継続
○学校・保護者・地域との協力・連携を更に図る

児童の実態
・学習規律が安定し、きく態度が身についてきている。
・基礎基本の定着・学力の向上に課題がある。
・自ら考え行動することに消極的である。
・縦割り活動で異学年交流が、深まりつつある。
・ソーシャルスキルの育成。

【豊かな心の育成】
○仲間づくり
・子どもが自ら進んで活動できる手立てを積極的に取り入れた学級経営を進める。
・特別活動の計画的実施と内容の充実、めあてと振り返りの共有化を進める。
・児童会活動(委員会活動・縦割り活動)を活性化させ、児童が学校づくりに参画する風土を育む。
○読書の推進
・朝の学習の時間に読書タイムをに設定すると共に、学級文庫の充実・活用を図り、読書習慣を育む。
・家読活動を充実させる。
○態度教育の重視と推進
・規範意識の向上と「挨拶」、「態度」、「学習の姿勢」に取り組む。
・道徳の授業の充実させる。
○なかよしアンケートの実施
・計画的に実施し、児童の実態把握に努める。

【確かな学力の向上】
○学習規律・生活規律の確立と定着
・身辺を整え、人の話をしっかりと聞き姿勢を養い、復習や反復学習、家庭学習により定着を図る。
・学校全体での指導を徹底する。
○考える楽しさを感じる授業づくり
・児童の思考の流れを想定し、児童の考える時間を確保した授業を組み立てる。
・教科、総合的な学習の時間、特別活動などにおいて様々な活動を体験し、根拠を明確にし、順序立てて学びを言語化する。
○ESDカレンダーに基づく実践(カリキュラムマネジメント)
・ESDカレンダーを修正しつつ、実効性のあるカリキュラムマネジメントに努める。
・物事を自分事と考え、価値観や行動が変容する授業づくりを進める。

【健やかな体の育成と安全教育の推進】
○体力の向上
・目標を明確にした指導計画に基づく授業を実施する。
・新体力テストD、E判定児童も楽しく運動に取り組める実践を行う。
・休憩時間を活用し、健康の保持増進と体力の向上に取り組む。
○児童の健康管理
・感染症予防・学校安全に努める。
・養護教諭や保護者との確実な連携に努める。
○事故の未然防止
・施設、設備の安全点検を行う。
・学校生活のルールやマナー等の指導を徹底する。

【地域と共にある学校づくり】
○共育コミュニティづくりの取組への参画・参加
・中学校区の共育コミュニティの取組に参加する。
・自治会と連携した行事・取組に参画する。
・地域ボランティアとの連携を充実させる。
○学校の取組の積極的な発信
・HPや学校だより、学年通信等で、学校の取組を積極的に発信する。
○防災教育の推進
・校内における防災教育や、地域と協働で取り組む防災教育を推進する。
・避難訓練、引渡訓練、自治会と協働した防災キャンプを行う。